



## B.E.11

## 「～するとよい」「～しなければならない」

- 1 You **should** go to this exhibition. ▶ この展覧会に行くといいよ。  
 2 You **must** see these pictures. ▶ これらの絵は見ておかないといけないよ。

## Notes

「～するとよい, ～すべきである」は **should** を, 「～しなければならない」は **must** を用いて表します。 **must** のほうが, **should** よりも意味が強くなります。

▶ 「～しなければならない」は **<have to>** を用いて表すこともできます。

I **had to** get up early *yesterday*. [過去を表す場合は×**must**]

▶ **must not** [**mustn't**] は「～してはいけない」[禁止], **<do not** [**don't**] **have to** は「～しなくてもよい」[不必要]の意味になります。

## Let's Check It!

## 11

\*各文を完成させて, 実際に使う状況を思い浮かべながら言ってみよう。

- (1) The movie is good. You ( ) ( ) it. [見たほうがいいよ]  
 (2) The movie is great. You ( ) ( ) it. [見ないといけないよ]  
 (3) You ( ) ( ) ( ) the staff room today. [入ってはいけない]

## B.E.12

## 「～だったにちがいない」「～すべきだったのに」など

- 3 Tom **may have arrived** there early. ▶ トムはそこに早く着いたのかもしれない。  
 4 He **must have enjoyed** the exhibition. ▶ 彼はその展覧会を楽しんだにちがいない。  
 5 We **should have visited** it last week. ▶ 私たちは先週そこを訪れるべきだった。

## Notes

過去のことにについて, 「～だった[した]にちがいない/かもしれない」と推量する場合は **<must** [**may**] + **have** + 過去分詞) で表します。 また, **<should** + **have** + 過去分詞) は, 「～すべきだったのに」と過去のことにについての後悔などを表します。

▶ Sam was with us last night, so you **can't have seen** him at the station.  
 [～したはずがない]

## Let's Check It!

## 12

\*各文を完成させて, 実際に使う状況を思い浮かべながら言ってみよう。

- (1) Saya ( ) ( ) ( ) a cold. [かぜをひいていたのかもしれない]  
 (2) Eri didn't answer the phone. She ( ) ( ) ( ) sleeping.  
 [眠っていたにちがいない]  
 (3) I ( ) ( ) ( ) more money by now. [ためておくべきだった]